

## 《浪江町除染検証委員会議題及び報告書 No.2》

検証議題	町内公衆用道路について
地区	大字 苅宿 地区
<b>【事前情報総括】</b> 公衆用道路において比較的空間線量率が高い箇所がある。	
<b>【検証委員会からの意見等】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 道路沿いの法面先の森林から堆積物が道路へ流れ出ている状況であり、その堆積物が比較的高い数値を示す状況となっている。</li><li>・ 一度除染はしているものの、森林部において堆積物が流出しないよう対策を講じる必要がある。</li><li>・ 傾斜のある森林の為、おそらく森林内の腐葉土と表層土壌の一部が流れ出ていると考えられる。影響する腐葉土等を除去する等の対策が必要であると考ええる。</li></ul>	
<b>【現地調査の写真】</b> （平成 31 年 3 月 18 日） 	
<b>【対応状況】</b> <ol style="list-style-type: none"><li>① 平成 29 年度除染検証委員会の指摘を受け、平成 30 年 3 月再除染後、森林部に堆積物が流出しない対策として一部に板柵を設置し、経過を確認してきた。</li><li>② 板柵設置後、1 年間に渡り経過を観察。数回の大量の降雨があったものの第 2 回検証委員会にて現地調査を行った結果、板柵の有無に係わらず、空間線量率の変化が見られない事を確認した。</li><li>③ ②の内容を踏まえ現場検証を完了とする。</li></ol>	

